

第2回 SPring-8 先端放射光技術による化学イノベーション研究会
／第37回 SPring-8 先端利用技術ワークショップ
化学者のための放射光ことはじめ ―XAFS 構造解析の基礎と先端応用

日時：平成31年3月16日（土） 9時30分～12時30分

会場：甲南大学 岡本キャンパス （会場詳細は、後日決定）

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

主催：（公財）高輝度光科学研究センター（JASRI）

SPring-8 利用推進協議会、（公社）日本化学会

協賛：（一社）近畿化学協会、（一社）触媒学会、（公社）日本セラミックス協会、光
ビームプラットフォーム、中性子産業利用推進協議会、日本放射光学会
（検討中）

※日本化学会第99春季年会(2019年3月16日-19日)の特別企画として開催されます。

趣旨：

本研究会では SPring-8 の先端放射光技術を活用することで、化学イノベーション（経済、社会における価値創造のプロセスを大きく変え得る革新的なモノづくりの基盤を提供するために、原子・分子レベルにおける未知の学理を解明し、それに基づき社会システムを革新し得る新材料、新技術、新資源を創出すること）の実現を加速あるいは持続的に促進させるための情報交換、人材交流、研究環境の提供を目的として活動しています。

近年、多重散乱理論の進歩、機械学習などの情報科学との融合によって、XAFS を専門としない化学者が高精度 XAFS 分析を行える環境が整いつつあります。本研究会では、XAFS 分野の代表的な研究者を招き、XAFS を専門としない化学者を対象に XAFS 分析の基礎と応用から産業利用についてご講演いただきます。これによって、これから放射光の利用を希望する幅広い化学者のために情報収集の機会を提供するとともに SPring-8 をはじめとする放射光施設関係者と化学者の相互理解を図ります。

プログラム概要

座長 高谷 光（京都大学）

9:30～10:10 XAFS 構造解析の基礎

朝倉 清高（北海道大学）

10:10～10:40 XANES の使いどころ：酸化数と pre-edge peak

山本 孝（徳島大学）

座長 本間 徹生（JASRI）

10:40～11:10 理論計算による XANES シミュレーションの基礎と応用

畑田 圭介（富山大学）

11:10～11:40 情報科学と XAFS の融合で駆動する物質科学

水牧 仁一朗（JASRI）

11:40～12:00 産業利用：XAFS で観る電池の中身

伊藤 孝憲（日産アーク）

座長 高谷 光（京都大学）

12:00～12:30 軟 X 線 XAFS の使いどころ：何が観えて何が解かるのか

長坂 将成（分子科学研究所）

申込み：本研究会／ワークショップへの事前申込みは行わない。

日本化学会第 99 春季年会(2019) HP <http://www.csj.jp/nenkai/99haru/>

事務担当：SPring-8 利用推進協議会事務局

（公財）高輝度光科学研究センター 利用推進部 普及情報課 濱本

問合先：e-mail：suishin@spring8.or.jp FAX：0791-58-2786

（公財）高輝度光科学研究センター

産業利用推進室 本間 徹生 (honma@spring8.or.jp)